

第二回研修

環境モデル都市 椿原町の取組

2016年11月25日(金)～26日(土)

有名建築家の木造建築物と健康長寿の里づくりで有名な
高知県椿原町を訪問します



椿原町総合庁舎
サステナブル建築賞受賞



雲の上のレストラン



椿原橋（木橋）



主催:一般社団法人 木と住まい研究協会 事務局

第2回 研修 テーマ「環境モデル都市 植原町の取組」

健康・省エネ住宅発祥の地、雲の上の町、高知県植原町を訪問

2016年11月25日(金)～26日(土)

■ 行程

11/25

高知空港→植原町森林組合(説明会・製材工場見学)→懇親会→雲の上のホテル(宿泊)

11/26

植原町役場→町内木造建築物見学→牧野植物園→高知空港



植原町森林組合での講習会
高知県・植原町・組合の取組を伺う



森林組合の前で



役場の町長室
矢野町長から直接お話しを聞きました



ゆすはら座
解体の危機にあった建物ですが、
著名人の呼びかけで保存運動が
始まり、現在は町役場の向かいに
移築されています



牧野植物園
内藤廣さんによる
大型木造建築物です



三嶋神社に至る木橋。
隈研吾さんの作品で、
屋根のある木橋です。
地元の方が頻繁に訪れ、
良く手入れされています

高知県と愛媛県の境にある山岳部の町。
決して便利とは言えない環境ですが、町長の強力なリーダーシップで土佐杉・子育て支援・移住促進を行い、人口は
社会増減でプラスに転換
全国の市町村から視察が多いそうです

